

## 第124回春期大会開催のご案内

第124回春期大会は、富山大学五福キャンパスにおいて下記の日程で開催致します。なお、詳細は3月号に会告致します。

会 期	(1) 研究発表講演会	平成25年5月18日(土), 19日(日)
	(2) ポスターセッション	平成25年5月18日(土)
	(3) 表彰式	平成25年5月18日(土)
	(4) 市民フォーラム	平成25年5月18日(土)
	(5) 懇親会	平成25年5月18日(土)
	(6) カタログ・機器展示	平成25年5月18日(土), 19日(日)
	(7) 見学会	平成25年5月17日(金)
大 会 会 場 富山大学五福キャンパス(〒930-8555 富山県富山市五福3190)		
JR富山駅から市内バスまたは路面電車で約20分、富山空港からタクシーで約20分		
懇 親 会 会 場 名鉄トヤマホテル(〒930-0004 富山県富山市桜橋通り2番28号)		
JR富山駅正面出口(南口)から徒歩で約5分		

## 第124回春期大会講演募集

講演申込締切 平成25年1月16日(水)(23:59までに登録完了してください)  
 概要集原稿締切 平成25年3月7日(木) 事務局必着

講演内容：講演は原則として未発表のもので論文としてまとめたもの。

講演分類：口頭発表(一般セッション, テーマセッション), またはポスター発表(ポスターセッション)

発表方法：(1) 口頭発表の講演時間は、原則として、発表15分、討論5分です。

(2) ポスター発表の在席時間は1時間40分で、ポスターは翌日まで展示していただきます。

(3) 口頭発表について、プロジェクトのみ用意します(PCは持参)。

申込資格：規程により発表者は本学会会員に限ります。連名者がある場合には、発表者を含む半数以上が本学会会員でなければ講演発表はできません。非会員の方は、入会手続きをお願いします。

申込方法：ホームページ：<http://www.jilm.or.jp/>からお申込下さい。

(1) インターネットサービスに新規登録する

(2) 「講演大会・国際会議」-「講演大会」-「募集中の大会」をクリック

(3) 「講演申込」画面の内容に従い、講演申込を行う

※講演発表に伴い入会される方は、12月7日(金)までに入会手続きを終えて下さい。

また、入会申込書を送付の際には、「講演申込のために事前に会員番号が必要」とのメモを必ず添付して下さい。通常の入会処理では、会員番号がお手元に届くまで1か月以上かかりますので、ご注意下さい。

※講演申込にあたって、講演形式を、口頭発表/ポスター発表/どちらでもよい の3つから選択いただきます。

そのあと講演分類を選択いただきますので、どちらでもよいを選択された方は、講演分類ではP以外を選択して下さい。

また、テーマセッションは口頭発表のみ受け付けますので、テーマセッションを希望される方は必ず口頭発表を選択下さい。

ポスターセッション充実の目的は、口頭発表によるパラレルセッションを可能な限り解消するためであり、50件程度のポスター発表を見込んでおります。次頁のポスター発表募集をご覧ください。多くのポスター発表申込を期待しております。

講演発表料：2,000円 テーマセッション、ポスターセッションも同じです。

(講演申込と同時に郵便振替、小為替または現金書留でご送金下さい。)

郵便振替口座番号：00100-3-66805 (加入者名：一般社団法人軽金属学会)

問合先：一般社団法人軽金属学会事務局 〒104-0061 東京都中央区銀座4-2-15 塚本素山ビル6階

Tel (03)3538-0232 Fax (03)3538-0226 E-mail: [shomu@jilm.or.jp](mailto:shomu@jilm.or.jp)

## 第124回春期大会ポスター発表募集

軽金属学会講演大会のポスターセッションを充実させております。  
—学界，業界を問わず奮ってご応募ください—

- \* 優秀ポスター発表賞の枠を拡大中
- \* 優秀ポスター発表賞を軽金属学会会長名で表彰，懇親会会場にて表彰
- \* 表彰者を学会誌「軽金属」および「学会ホームページ」に写真入りで紹介
- \* 学界，業界を問わず，正会員からのポスター発表も表彰の対象
- \* ポスター発表時間：1時間→1時間40分に拡大 十分なディスカッションが可能

### 実施方法

- (1) 対象者：正会員，学生会員の希望者。ただし，同一発表者による複数のポスター発表はできません。講演申込の際，講演分類は必ずPを選択して下さい。
  - (2) 幅1200×高さ1750mmのパネル1枚を予定しています。ポスターサイズはA0版（幅841mm×高さ1189mm）が標準。パネルの前に机は置けません。
  - (3) 在席時間は1時間40分とします。ポスターは翌日まで展示します。
  - (4) 概要集に掲載するので，講演発表者と同様，概要原稿を提出していただきます。
- ポスター発表料：1件につき2,000円（申込と同時に郵便振替，小為替または現金書留でご送金下さい。）

## 第124回春期大会テーマセッション講演募集

第124回春期大会では，下記のテーマでテーマセッションを企画致しました。テーマセッションは，キーノート講演と一般講演で構成され，充実した討論を通じて参加者相互の実りある情報交換の場を提供することを目的としています。奮ってご応募ください。

### T1：「材料組織における不均質性の制御と高機能軽金属材料の創製」

**趣 旨：**塑性加工や熱処理等の各種材料プロセスにより素材に造り込まれる多様な組織において，その不均質性はそれが正しく設計制御された場合には新機能材料の創出につながるポテンシャルを持つ。すなわち，異なる性質を有する領域を素材内の適所に配置する組織制御法は使用環境に適合した部材・構造体開発のための基盤技術となる。本テーマセッションでは，材料組織を意図的に不均質な状態に改変して，高次機能を有する軽金属材料を創出するための学理と技術に焦点を当てる。対象とする研究領域は，不均一変形・局所熱処理による組織制御，薄膜・表面改質，複合材料，異種材料接合などである。

**世話人：**柴柳 敏哉（富山大学），野瀬 正照（富山大学），西村 克彦（富山大学）

### T2：「アルミニウム合金の加工限界への挑戦Ⅱ」

**趣 旨：**アルミニウム合金は一般に比較的高い比強度を有するため，自動車などの輸送機器用の軽量構造部材としての応用の拡大が期待されている。しかしながら，鉄鋼材料と比較して低い加工性が障害となることが多く，種々の検討が継続して行われてきた。例えば，(1) 加工性に優れた新合金の開発，(2) 組織制御による加工性の向上，(3) 新加工法の開発や加工条件の最適化，(4) 潤滑剤や潤滑方法の改良，(5) 加工性の定量化，などの研究開発が行われている。昨年に引続き，本テーマセッションではそれらの事例を発表いただき，アルミニウム合金の加工限界のさらなる改善の可能性を種々の観点から議論したい。

**世話人：**宇都宮 裕（大阪大学），大津 雅亮（福井大学），飯塚 高志（京都工芸繊維大学），松本 良（大阪大学）